

ぼうじ君

簡易フェイスシールド

! この製品を正しく安全にお使いいただくために、ご使用前に必ずこの説明書をお読みください。
本製品は唾液などの飛沫を防ぐための簡易フェイスシールドであり、飛来物、粉塵、薬剤、溶剤、熱風、レーザー光などから顔を守るためのものではありません。ご注意ください。

5個入り

1. 飛沫を防ぐ!

Protect droplet

2. 曇らない!

Anti-fog function

3. 取り付け・取り外しが簡単!

Can be easily set to and removed from helmet

4. 眼鏡やゴーグル併用OK!

Can be worn over glasses or goggles



組立手順

組立動画配信中です。
右記QRコードから
ご覧下さい。



<パーツリスト>

・ホルダーバンド
PET樹脂 厚み 0.3mm



・シールド
PET樹脂
厚み 0.3mm
(片面防曇加工)



・マジックテープ 3枚

剥離紙が黄色面
ホルダー側に
貼り付けます



剥離紙が白色面(裏面)
ヘルメット側に貼り付けます

- 清潔な手袋を着用します。シールドに指紋や汚れが付かないようにするためです。
- ホルダーバンドを上図のように折り曲げます。(6ヶ所)
- シールド上部にある丸状突起が左側にくるようにします。手前側が防曇面になります。
- シールドの切り込みにホルダーバンドを差し込んで下さい。(6ヶ所)
- 差し込んだ先端を内側に折り曲げます。(6ヶ所)
- さらに先端の両端を少し折り曲げ補強します。(6ヶ所)
- 組立てたフェイスシールドをヘルメットに装着します。
- 黄色面のマジックテープの剥離紙を3枚はがして、下図のように貼り付けます。
- フェイスシールドをヘルメットにあてがい、マジックテープの位置を決め、剥離紙をはがします。
- マジックテープがしっかりと貼りつくように押さえつけて完成です。

使用しない時

フェイスシールドを上下反転して取付します。



再利用の際のお手入れ方法

(下記の手順に従って再利用するとより経済的です。)

- 清潔な手袋を着用します。
- シールドの外側と内側でお手入れの方法が異なります。
- シールド外側**
▶ アルコールまたは0.05%の次亜塩素酸ナトリウム溶液を浸透させたペーパータオルやガーゼ等を使用して優しく拭きます。
▶ 清潔な吸水性タオルなどを用いて吸し、良く乾燥させます。
- シールド内側**
▶ 乾いたペーパータオルやガーゼ等で優しく拭きます。(アルコールや次亜塩素酸ナトリウム溶液などで拭きすぎると防曇効果が著しく低下します。)

ヘルメットに貼り付けたマジックテープのはがし方

- できるだけ粘着剤が残らないように丁寧にはがします。
- 残った粘着剤の除去は市販のシール剥がし等をご利用ください。

安全上のご注意

警告	<p>溶解作業、研磨作業、薬剤取扱作業などに使用しない。作業に伴って発生する飛来物や粉塵、熱、蒸気飛沫などで顔や目を傷める恐れがあります。</p> <p>改造・修理をしない。けがや失明の恐れがあります。</p> <p>お子様には使用しない。ケガや窒息の恐れがあります。</p> <p>本製品を装着した状態で顔や目を火に近づけない。本製品に燃え移り火傷をする恐れがあります。</p> <p>本製品を装着した状態でタバコを吸わない。本製品に燃え移り火傷をする恐れがあります。</p> <p>強風下で使用しない。本製品が破損し、けがや失明の恐れがあります。</p>	注意	<p>製品端面のエッジを強く触ったり、体や顔に押し付けしないでください。エッジで手や顔、身体を切る恐れがあります。</p> <p>熱湯や水をかけない。本製品の变形や、防曇効果が低下する恐れがあります。</p> <p>本製品を振り回したり投げたりしない。けがをする恐れがあります。</p> <p>本製品を装着した状態で走ったり激しい運動をしない。けがや本製品の变形・破損の恐れがあります。</p> <p>直射日光の当たる場所や高温多湿な場所に置かない。本製品の变形や変色が生じる恐れがあります。</p>
	<p>この取扱説明書に記載している組立方法に従って正しく組立を行う。誤って組立てた製品を装着すると、けがや失明の恐れがあります。</p> <p>本製品を着用中にめまいや息切れなど体調に異常を感じた時は直ちに使用をやめ安静にする。転倒してけがをする恐れがあります。</p>		<p>シールド面に曇りがついたり、透明度が低下した場合は新しいものと交換する。そのままご使用すると目の疲労や破損の原因になります。</p> <p>本製品を着用中にかゆみや肌に異常を感じた時は、直ちに使用をやめる。肌を傷める恐れがあります。</p> <p>本製品の洗浄および消毒を行う場合は必ず手袋を着用してください。製品端面のエッジで手を切る恐れがあります。</p>

